

島根県商工会地域 第170回中小企業景況調査報告書（簡易版）

（令和4年10月～12月期実績 令和5年1月～3月期予測）

令和5年1月

島根県商工会連合会

■調査対象：企業数150（出雲・隠岐地区90 石見地区60）

《小売業：45 サービス業：55 製造業：29 建設業：21》

■業種別業況天気図

業種	令和3年	令和4年	令和4年	令和4年	令和4年	見通し
	10-12月	1-3月	4-6月	7-9月	10-12月	1-3月
小売業						
サービス業						
製造業						
建設業						

天気図の読み方

	表示	DI
特に好転		50.1～100
好転		25.1～50.0
やや好転		0.1～25.0
やや悪化		0.0～△25.0
悪化		△25.1～△50.0
特に悪化		△50.1～△100.0

■経営上の問題点（1位の問題点）

業種	1位	2位	3位
小売業	仕入単価の上昇	消費者ニーズの変化への対応	購買力の他地域への流出
サービス業	材料等仕入単価の上昇	需要の停滞	人件費以外の経費の増加
製造業	原材料価格の上昇	原材料費・人件費以外の経費の増加	人件費の増加
建設業	材料価格の上昇	従業員の確保難	熟練技術者の確保難

【業種全体の概要】 全体の業況は横這い。来期は今期並みと予測する。

業種	業況		売上額		採算（経常利益）		資金繰り	
	前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
全業種	好転①	12.1	増加①	20.7	好転①	6.0	好転①	4.0
	不变	53.0	不变	44.0	不变	52.7	不变	66.7
	悪化②	34.9	減少②	35.3	悪化②	41.3	悪化②	29.3
	DI①-②	▲22.8	DI①-②	▲14.7	DI①-②	▲35.3	DI①-②	▲25.3

●数値は企業の回答割合（%）

●DIとは景気を判断する指標であり、各調査項目についての「①好転（増加）」と答えた企業割合と「②悪化（減少）」と答えた企業割合の差（ポイント）を示すものである。

●各数値の表記は、小数点以下第2位を四捨五入処理したものである。

★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が 12.1%。「悪化」したと回答した企業が 34.9%。

DI（景気判断指数）が▲22.8 で前期調査（7-9月）より 0.9 ポイント低下。業況は前期並み。

来期（1-3月）は▲23.6 ポイントで 0.8 ポイント低下。今期並みと予測する。

★売上額が前年同期比で「増加」したと回答した企業が 20.7%。「減少」したとの回答が 35.3%。

DI（景気判断指数）が▲14.7 で前期調査より 5.3 ポイント低下。売上額は小幅な悪化となった。

来期は▲9.4 ポイントで 5.3 ポイント上昇。小幅な好転と予測する。

★採算が前年同期比で「好転」したと回答した企業が 6.0%。「悪化」したと回答した企業が 41.3%。

DI（景気判断指数）が▲35.3 で前期調査より 8.5 ポイント低下。採算は悪化した。

来期は▲30.0 ポイントで 5.3 ポイント上昇。小幅な好転と予測する。

★資金繰りが前年同期比で「好転」したと回答した企業が 4.0%。「悪化」したと回答した企業が 29.3%。

DI（景気判断指数）が▲25.3 で前期調査より 3.8 ポイント低下。資金繰りは小幅な悪化となった。

来期は▲20.7 ポイントで 4.6 ポイント上昇。小幅な好転と予測する。

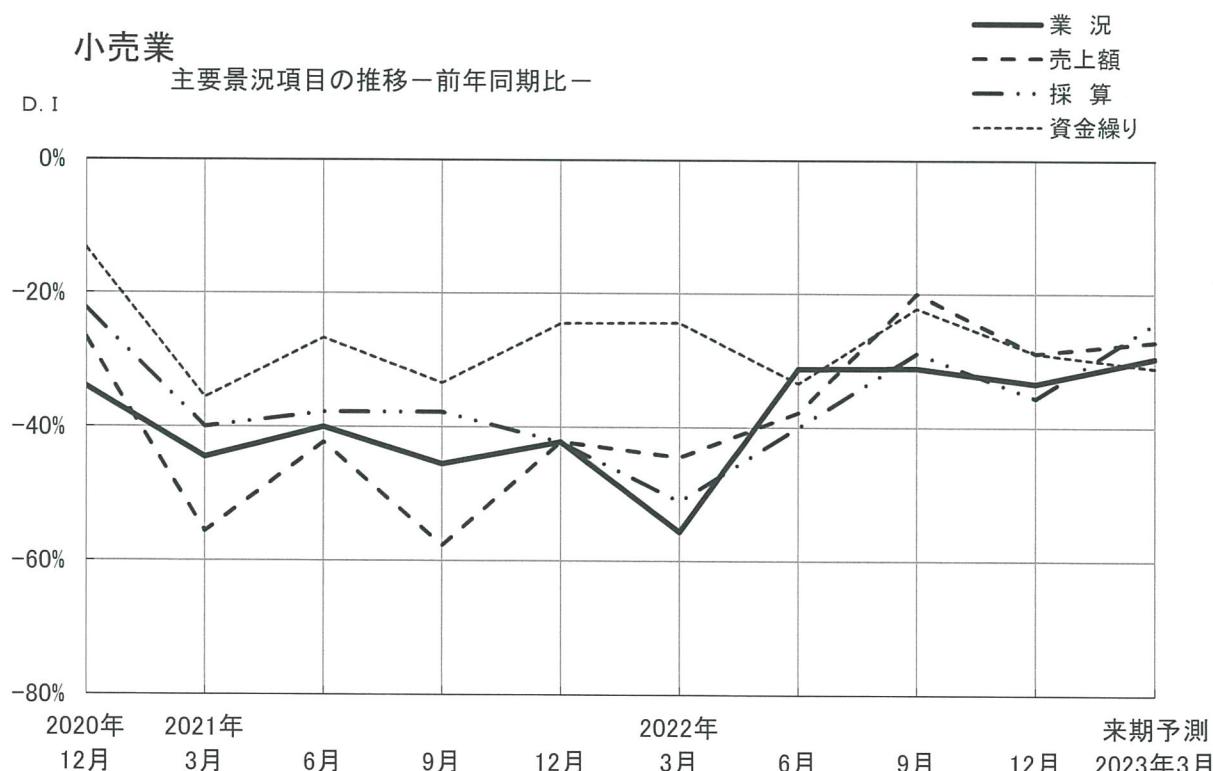
【小売業】 業況は悪化した。来期は小幅な好転と予測する。

業況		売上額		採算（経常利益）		資金繰り	
前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
好転①	4.4	増加①	8.9	好転①	2.2	好転①	0.0
不变	57.8	不变	53.3	不变	60.0	不变	71.1
悪化②	37.8	減少②	37.8	悪化②	37.8	悪化②	28.9
DI①-②	▲33.4	DI①-②	▲28.9	DI①-②	▲35.6	DI①-②	▲28.9

★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が 4.4%。「悪化」したと回答した企業が 37.8%。

DI（景気判断指数）は▲33.4 で前期（7-9月）調査より 2.3 ポイント低下。業況は小幅な悪化となった。来期は▲29.6 で 3.8 ポイント上昇。小幅な好転と予測する。※項目推移グラフ※業況天気図

★その他では、売上額の DI は▲28.9 で前期調査より 8.9 ポイント低下。採算は▲35.6 で前期調査より 6.7 ポイント低下。資金繰りは▲28.9 で前期調査より 6.7 ポイント低下。※項目推移グラフ



【サービス業】 業況は横這い。来期は小幅な悪化と予測する。

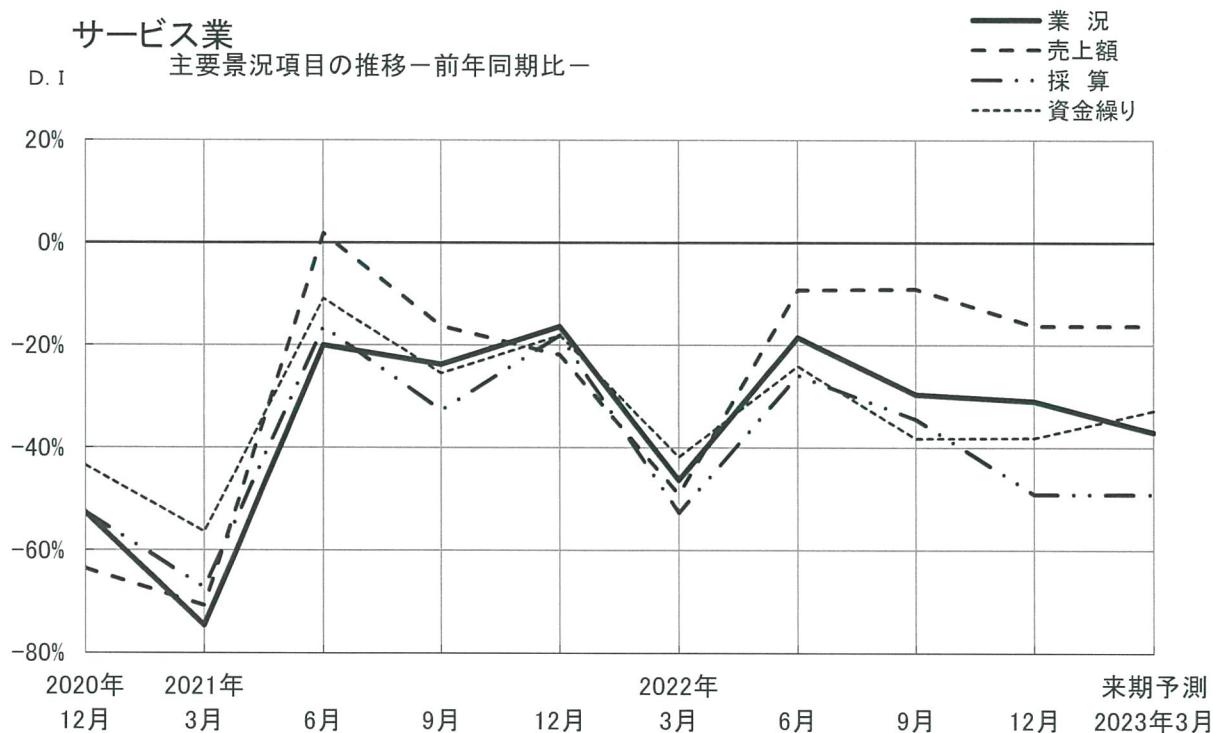
業況		売上額		採算(経常利益)		資金繰り	
前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
好転①	12.7	増加①	25.5	好転①	3.6	好転①	5.5
不变	43.7	不变	32.7	不变	43.7	不变	50.9
悪化②	43.6	減少②	41.8	悪化②	52.7	悪化②	43.6
DI①-②	▲30.9	DI①-②	▲16.3	DI①-②	▲49.1	DI①-②	▲38.1

★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が 12.7%。「悪化」したと回答した企業が 43.6%。

DI（景気判断指数）は▲30.9 で前期（7-9月）調査より 1.3 ポイント低下。業況は前期並み。

来期は▲37.0 で 6.1 ポイント低下。小幅な悪化と予測する。※項目推移グラフ ※業況天気図

★その他では、売上額の DI は▲16.3 で前期調査より 7.2 ポイント低下。採算は▲49.1 で前期調査より 14.6 ポイント低下。資金繰りは▲38.1 で前期調査より 0.1 ポイント上昇。※項目推移グラフ



【製造業】 業況は好転した。来期は小幅な悪化と予測する。

業況		売上額		採算(経常利益)		資金繰り	
前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
好転①	17.9	増加①	27.6	好転①	10.3	好転①	6.9
不变	60.7	不变	48.3	不变	62.1	不变	72.4
悪化②	21.4	減少②	24.1	悪化②	27.6	悪化②	20.7
DI①-②	▲3.5	DI①-②	3.5	DI①-②	▲17.3	DI①-②	▲13.8

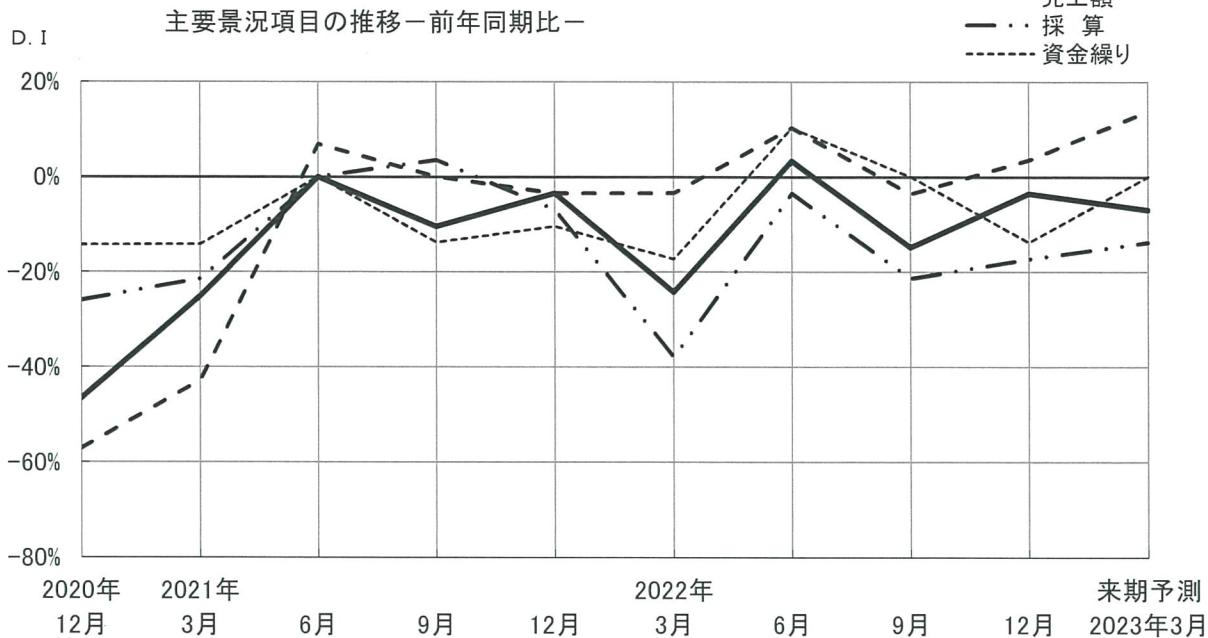
★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が 17.9%。「悪化」したと回答した企業が 21.4%。

DI（景気判断指数）は▲3.5 で前期（7-9月）調査より 11.3 ポイント上昇。業況は好転した。

来期は▲6.9 で 3.4 ポイント低下。小幅な悪化と予測する。※項目推移グラフ ※業況天気図

★その他では、売上額の DI は 3.5 で前期調査より 7.1 ポイント上昇。採算は▲17.3 で前期調査より 4.1 ポイント上昇。資金繰りは▲13.8 で前期調査より 13.8 ポイント低下。※項目推移グラフ

製造業



【建設業】 業況は悪化した。来期は小幅な好転と予測する。

業況		完成工事額		採算(経常利益)		資金繰り	
前年同期比		前年同期比		前年同期比		前年同期比	
好転①	19.0	増加①	23.8	好転①	14.3	好転①	4.8
不变	57.2	不变	47.6	不变	47.6	不变	90.4
悪化②	23.8	減少②	28.6	悪化②	38.1	悪化②	4.8
DI①-②	▲4.8	DI①-②	▲4.8	DI①-②	▲23.8	DI①-②	0.0

★業況が前年同期比で「好転」したと回答した企業が 19.0%。「悪化」したと回答した企業が 23.8%。

DI（景気判断指数）は▲4.8 で前期（7-9 月）調査より 14.8 ポイント低下。業況は悪化した。

来期は 0.0 で 4.8 ポイント上昇、小幅な好転と予測する。※項目推移グラフ ※業況天気図

★その他では、完成工事額の DI は▲4.8 で前期調査より 9.6 ポイント低下。採算は▲23.8 で前期調査より 14.2 ポイント低下。資金繰りは 0.0 で前期調査より 4.8 ポイント上昇。※項目推移グラフ

建設業

